

 有限会社アクシス	 旭テクノプラント株式会社	 アースエイト	岡山のブランディングデザイン会社  アッパービレッジ有限会社
 有限会社 e.K. コンサルタント	 ウェブクリエイティブ株式会社	 岡山トヨタ自動車株式会社	 株式会社岡山村田製作所
 関西プラスチック工業株式会社	 株式会社研美社	 サトミ紙工株式会社	 株式会社重藤組
 シバセ工業株式会社	 株式会社トンボ	 株式会社ニッカリ	 ネットリンクス株式会社
 備前日生信用金庫	 平林金属株式会社	 藤クリーン株式会社	みんな元気に  株式会社マスカット薬局
 ライト電業株式会社	 株式会社 World Wide System		

だっぴ NPO 法人



やりたいことを見つけたいと思った

素の自分を出せた！

君ならできると言われて自信がいった

色々な人の話を聞いて勇気が持た

いい出会いは、いい人生をつくる！

しゃべるの苦手だったけど話せるようになった

普段聞けない話が聞けて楽しかった

私も輝く大人になれる未来があることに安心した

真剣に聞いてくれたのが嬉しかった

寄付 会員

だっぴさぽーたー募集中！



公式LINE

イベント情報・ブログ配信中！



特定非営利活動法人だっぴ
 〒700-0822 岡山市北区表町1丁目4-64 上之町ビル3階301
 ☎086-206-1250 ✉dappi@dappi-okayama.com
 だっぴ 岡山 <http://dappi-okayama.com>



2021年の活動を振り返って

新型コロナウイルス2年目となった2021年度。教育業界においては、中学校の職場体験が中止になったり、部活動ができなくなったりと、他者と触れ合う学びや体験がストップしてしまう時期や地域も少なくありませんでした。

私たちだっぴの活動もまた、コロナ対策を講じてプログラム運営を行いつつも、**中学生・高校生だっぴは15校が中止の判断をせざるを得ない結果となりました。**それでも**11市町村18校で実施し、中学生740人、高校生235人、大学生241人、大人329人**が中学生・高校生だっぴの活動に参加してくださいました。本当にありがとうございます。

2021年度の変化を3つ取り上げたいと思います。1つ目は、**中学生・高校生だっぴのノウハウ移転**が進んだことです。岡山市立岡山中央中学校区、岡山市立建部中学校区、備前市、鏡野町、久米南町にて、中学生・高校生だっぴのコーディネートノウハウを各地域の実行委員組織に移転しながら、ともにだっぴの場づくりを行っています。また、鳥取県でも鳥取支部メンバーの実行によって中学生だっぴが実施できました。

2つ目は、各地域の実行委員会によって、**その地域に新たな教育や学びの機会が生まれている**ことです。備前市では中高生のフリースペースをつくり、ユースワーク（中高生が大人と関わり、社会参加できる）の機会を生み出すというチャレンジが始まりました。地域の人たちの力がだっぴの開催だけでなく、様々な学びや体験機会をつくることに向けられ、学校だけではできないことや学校教育の助けになるようなことが各地域で実現可能になると考えています。だっぴが1つのきっかけとなって、地域の教育の力をさらに高めていく。この挑戦を私たちは続けていきたいと考えています。

3つ目は、**WEBメディア「生き方百科」**を公開できました。だっぴの活動に関わってくださる大人の生き方・働き方・考え方を大学生たちが取材し、記事としてアーカイブしていく百科事典を目指し、56記事を作成しました。

私たちが生きていくうえで、他者の存在はとても重要です。様々な人に出会うことで、自分の未来の可能性を広げたり、誰かの期待に応えようと行動することで、自分の能力が向上したり、あの人と一緒に頑張ろうと思えたり。他者とのつながりが、人生をより豊かに開拓していく。若者たちがより多様なつながりをもつことができる環境づくりや若者自身の誰かとつながり生きる力を育むことに貢献していきたいと思います。

この報告書にある活動や数字はほんの一部で、それ以外にも多くの方が活動を支え、応援してくださっていることに感謝申し上げます。どうか、引き続き応援の程、よろしくお願いいたします。

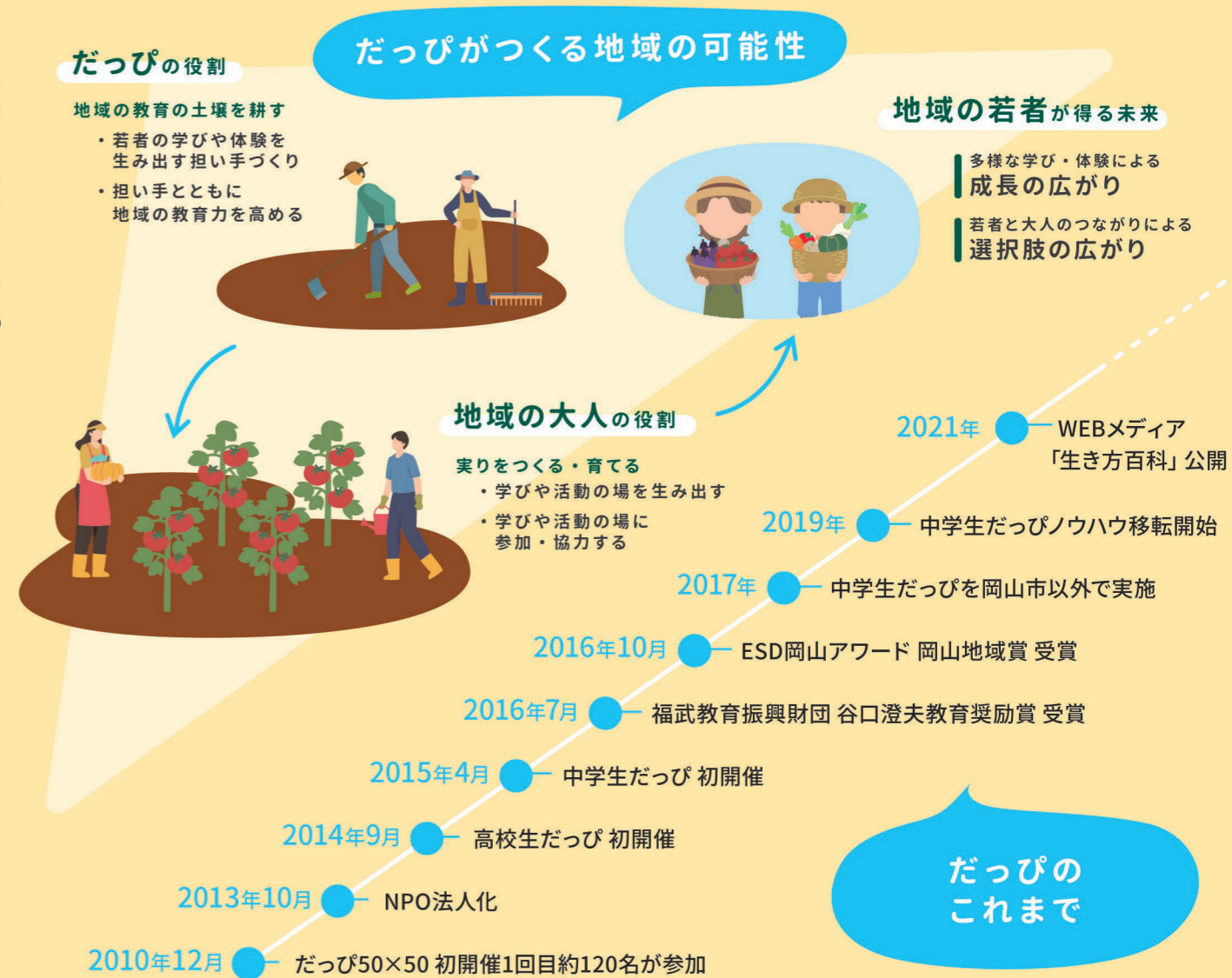
NPO法人だっぴ
代表理事
森分 志学



About NPO法人だっぴとは？

一人ひとりの若者が人とのつながりの中で自分らしく生きられる社会へ

NPO法人だっぴでは、「若者の可能性と実現力の開拓」をミッションに、若者と大人がつながる場づくりを行っています。そうしたつながる場を各地域に増やすことで、地域の教育力も耕していきます。

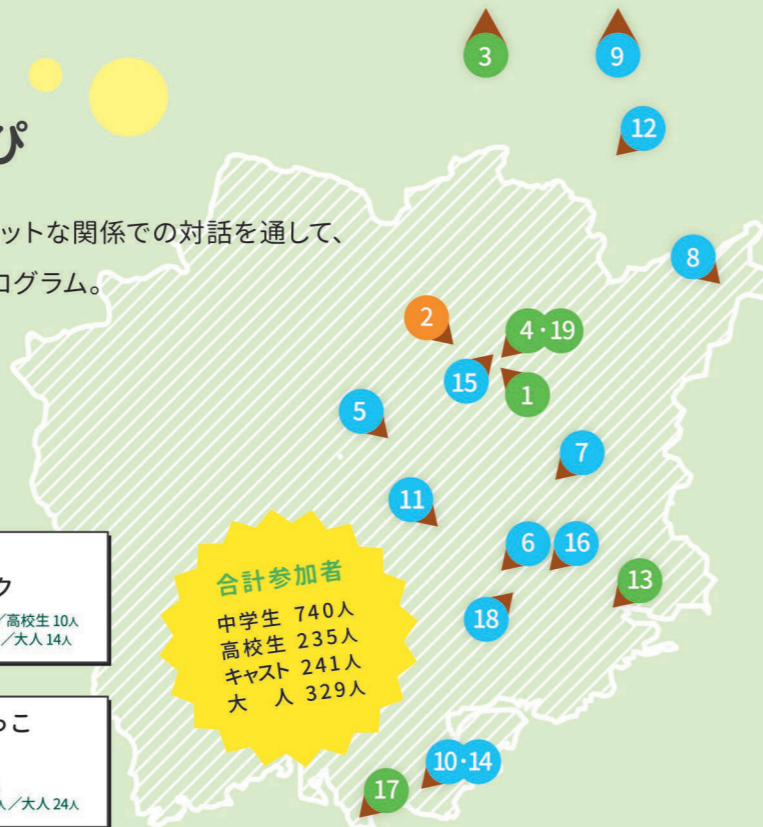


01 中学生・高校生だっぴ

中高生×大学生(世代)×大人の三者がフラットな関係での対話を通して、お互いの経験や価値観などを共有するプログラム。

中高生の自信や未来への期待、地域社会に関する当事者意識を高める。

■ 中学校 ■ 高校 ■ その他

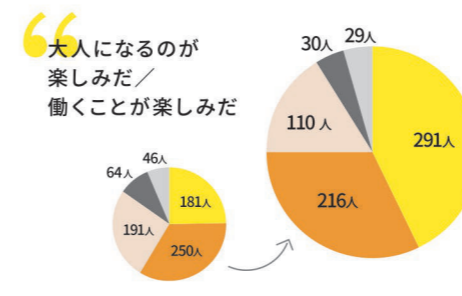
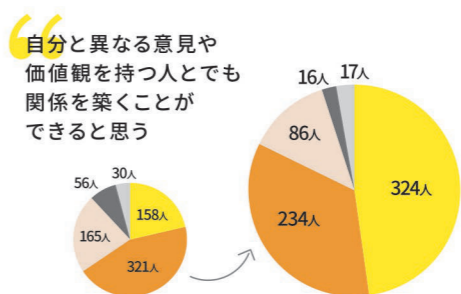
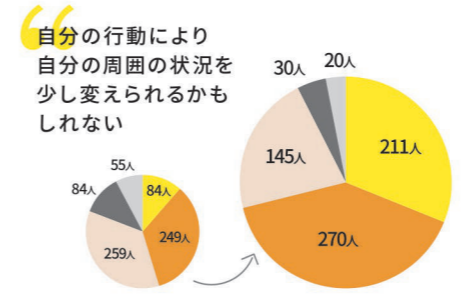


7/9 1 はたらくねっこ @津山市四校連携 参加 高校生33人 大人17人	8/1 2 かがみの未来トーク 参加 中学生4人/高校生10人 キャスト7人/大人14人	合計参加者 中学生 740人 高校生 235人 キャスト 241人 大人 329人	
9/9 3 鳥取県立青谷高校生だっぴ 参加 高校生44人 キャスト16人/大人22人	10/16 4 はたらくねっこ @美作高校 参加 高校生38人 キャスト17人/大人24人	11/2 5 美咲町立旭中学生だっぴ 参加 中学生14人 キャスト5人/大人10人	11/5 6 赤磐市立赤坂中学生だっぴ 参加 中学生34人 キャスト8人/大人16人
11/13 9 高草中学校トークプログラム 参加 中学生67人 キャスト19人/大人20人	11/20 10 玉野市立荘内中学生だっぴオンライン 参加 中学生118人 キャスト22人/大人24人	11/6 7 赤磐市立吉井中学生だっぴ 参加 中学生52人 キャスト20人/大人26人	11/13 8 西粟倉村立西粟倉中学生だっぴ 参加 中学生33人 キャスト11人/大人11人
12/1 13 備前市立片上高校生だっぴ 参加 高校生11人 大人12人	12/4 14 玉野市立荘内中学生だっぴオンライン 参加 中学生117人 キャスト20人/大人27人	11/24 11 岡山市立建部中学生だっぴ 参加 中学生28人 キャスト6人/大人15人	11/28 12 千代南中学校トークプログラム 参加 中学生25人 キャスト12人/大人12人
3/17 17 岡山県立倉敷鷺羽高校生だっぴ 参加 高校生35人 キャスト16人/大人12人	3/17 18 赤磐市立高陽中学生だっぴ 参加 中学生98人 キャスト16人/大人13人	12/18 15 岡山県立津山中学生だっぴ 参加 中学生80人 キャスト22人/大人22人	2/10 16 赤磐市立磐梨中学生だっぴオンライン 参加 中学生70人 キャスト10人/大人10人
	3/18 19 はたらくねっこオンライン@美作高校 参加 高校生64人 キャスト14人/大人22人		



参加者の変化と感想 | アンケート結果

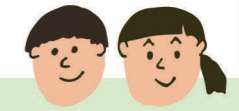
■ とてもそう思う ■ まあそう思う ■ どちらでもない ■ あまりそう思わない ■ 全くそう思わない



進路のことでとても悩んでいたのに色んな人の話を聞いて勇気が持てた。

自分の考えをここまで人に話したのは初めてだったけど真剣に受け入れてくださったのがとても嬉しかった。

関わりがなかった人とも会話をすることで、親しい関係を築くことができる実感した。



課題とこれから

Next step

5つの地域で、中学生だっぴの実行委員を組織していただき、それぞれの地域の人たちで中学生だっぴが開催できるよう動いてもらっています。今後も、このノウハウ移転を進め、地域の教育力を高めながら、中学生・高校生だっぴの実施校を増やしていきます。その過程で、各地域の教育の担い手となるキーパーソンや団体（NPOや公民館、PTAなど）との連携を深めていきたいと考えています。

02 生き方百科

岡山の大人に大学生がインタビューを行い、その生き方や働き方、考え方をWEBの記事にまとめて、中高生・大学生に発信する。



生き方百科を読む
<https://ikikata-dappi.jp>



投稿した記事 (全56件)



お客さんと共に
自分も楽しむ大道芸人
チャーリーさん



ボランティアの力で
芸術祭を支える
斉藤牧枝さん



世界各地を旅する
ベーシスト
東川聖大さん



岡山県にロケを誘致!
プロモーションの調整役
妹尾真由子さん

関連イベント・活動

生き方百科ずたんっ!

1人の大人をゲストに迎え、その人の生き方や仕事に焦点をおいたオンラインイベント。

参加者 合計	大学生 35名 高校生 1名
開催日	5/22、6/19、8/22、9/28、 10/27、12/21、3/12

だっぴ自由帳

生き方百科のいくつかの記事をPDF媒体に編集したキャリア通信「だっぴ自由帳」を高校生のタブレット端末に配布。

対象者	高校生 約300名/回 (計3回配信)
実施校	岡山県立林野高等学校 岡山県立矢掛高等学校

課題とこれから

Next step

より多くの学生がライターとなって大人に取材できるよう、インタビューやライティングの方法やコツを整理・体系化していきます。また、高校や大学、専門学校との連携も進めていきたいと思っております。学生だけでなく、学校教員が生き方百科に掲載された大人とつながり、学校の授業などで外部人材として活用できるような仕組みをつくり、学校と社会の架け橋になれる百科事典を目指します。

03 だっぴ 50×50

岡山の若者と大人の対話と交流の場を若者自身の力でつくる。学生が多様な生き方・働き方を知り、これからの自分のキャリアを考える。また、若者たちで「つくる」経験を通して、自分で考える力やチャレンジ精神、やり抜く力を養う。



つながる 6×9だっぴ

日時	9/21 (火)
会場	オンライン開催
参加者	大学生 7名、大人 6名

だっぴ 50×50

日時	3/21 (火)
会場	岡山県生涯学習センター
参加者	大学生 37名、大人 45名

04 テーマ・ぷちだっぴ

テーマを絞った若者×大人の交流機会。大学生が「自分がつくりたい」と思う場づくりにチャレンジし、イベント企画運営の方法などを学ぶ。



参加者 合計	大学生 83名	テーマ ・家族という存在から自分を見よう ・人間関係のお悩み相談会 ・好きってどんな気持ち? など
	高校生 1名	
	大人 8名	
実施回数	合計16回	

05 探究学習

矢掛高校2年生の探究学習「ESD探究」と連携して、高校生が対話の場のファシリテーションを学ぶ。



参加者 合計	小学生 38名	倉敷市立菟小学校で 開催した「菌っ子だっぴ」にて、 高校生がファシリテーターに チャレンジしました!
	高校生 29名	
	大人 27名	

06 コラボイベント



- みちっ!
(公益社団法人 日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会)
- You make Okayama! (学校教員と企業社員でつくる高校生の勉強会実行委員会)
- 人生を変えるワークショップ(岡山市富山公民館)

ほか

07 連携活動

授業連携	岡山大学
インターンシップ連携	ノートルダム清心女子大学、 岡山県立大学、山陽学園大学
研修	津山市役所の新入職員研修 ほか

“だっぴ”きっかけの発展形！地域に生まれた拠点

学校の授業の外でも、中高生の学びの場がつけられました。

矢掛高校 放課後のキャリア探究

career labは、**高校生が放課後に大学生とオンラインで出会う時間**です。中山間にある高校の周囲に若者は少なく、関係性の狭さが進路を考えるうえでも少なからず影響します。そんな**立地条件を乗り越えて、高校生が様々な大学生と出会い、進路のヒントを得られる場**を目指し、career labを運営しています。会の**運営はだっぴの大学生**が行っており、場を回す運営側の大学生と毎回設定されたテーマに関連するゲスト役としての大学生とで役割が分かれています。参加する高校生と話す内容は毎回様々で、例えば、「大学の授業や実習でどんな



感じ?」「高校生のうちにしておいた方がよいことは?」「好きなアイドル」「おススメのカフェ」「やかげ学で経験した困ったことの相談」など、多岐にわたります。「周りがみんな進路を決めているので、焦っている。」「憧れの職業はあるが、それでいいの?」こうした悩みは高校生も大学生も同じく持っています。**等身大の大学生だからこそ高校生に伝わる**こともあり、彼らの学びをつくることができます。



伊部駅にできた中高生のフリースペース INBase

INBaseは、備前市の伊部駅南口のふるさと交流センターを活用してつくられた**中高生のフリースペース**です。運営はだっぴも参画している備前若者ミライブプロジェクトのメンバーによって行われています。本やマンガが読めたり、ボードゲームができたり、自習ができたり、運営する大人たちとおしゃべりしたり、**1人でも友達とでも自由に使える空間**です。また、**様々な体験活動**に参加できる場でもあり、2021年度は音楽イベントや動画制作ワークショップなどが開催されました。

※ドコモ市民活動団体助成（NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド）の助成を受けて実施しました

だっぴに関わってくれた学生たちの今に迫る！

中学生・高校生・大学生...だっぴには様々な立場に関わってくれる学生がいます。彼らがその後社会に出て、当時の経験をどう生かしているのか？取材しました。

質問① 今なにしてる？ 質問② だっぴに関わってどうだった？



質問①

岡山県の薬局で薬剤師の仕事をしています。現在は、新たに立ち上がった人事・広報部も兼任。SNS 広報や薬局見学ツアーなどの企画を担当しています。だっぴの場で社長に会ったことが入社のかきかけでした。

質問②

だっぴでは初めての経験ができて、「わたしにはこんな力があるんだなあ」と新しい自分に気づかせてくれました。また**人は多面的だということに気づき**、その人の一部分だけを見て「苦手だ」などと思わない様になりました。その人を苦手に感じても、ここは尊敬できるなって、その人の全てを否定しなくなりました。

質問①

地元である愛媛県に戻り、市役所で働いています。各課の政策が思っているような成果に正しく向かうよう導いていく仕事を担っています。

質問②

今でも、だっぴの経験が生きているなど思うことがあります。1つ目は「**感謝を伝えること**」。だっぴメンバーへの声かけ時にマイルールとして決めていました。2つ目は「**結論から話す**」こと。相手がどれだけわかりやすいのかを突き詰めるための一つ的手段だと思っていました。**相手目線に立って見たときにどうなんだろう?**と当時考えていた経験から、社会に出てからも色々意識しています。



質問①

東京で広告代理店に勤務しており、主にTVCMの制作やTVスポットのバイイングに携わっています。

質問②

いろんな大人と話せたことが印象に残ってます。出会った人の中には友達のように気軽に話せる人もいて、**学生と社会人でもこんなに仲良くなれるんだな**と思いました。年上の人と話すことに対しては社会に出てても免疫がついていたかなと思います。また、**クライアントが何を思ってその商品を作ったのかを聞いて、それを自分の言葉に組み替えていく**という点は、大学時代の経験と似ているなど思います。



Message

だっぴを支えてくれている皆さんへ

皆様からの暖かいご支援のおかげでだっぴの活動は継続できています。本当にありがとうございます。若者が大人や社会とつながり、人生の可能性を広げ、よりよく成長できる環境づくりを引き続き目指していきます。

まず、**中学生だっぴが各地域の力によって開催されていく仕組みを整えていきます。**
これまでも、各地域で中学生だっぴの実行委員会を組織していただき、中学生だっぴの企画運営プロセスを共有してきました。2022年度は、企画運営プロセスをさらに整理・体系化し、中学生だっぴの実行者を増やしていきたいと思ひます。

また、**放課後の活用や学校外の活動、オンラインの空間でも若者が大人や社会とつながる接点をつくっていきます。**
放課後の活用では、高校生が放課後の空き教室で大学生や大人と交流し、普段会わない人との

コミュニケーションやキャリア探究を進めます。学校外では、備前市の「INBase」を先行事例として、地域の中に中高生のフリースペースをつくり、社会参加・自己実現できる機会をつくります。オンラインでは、WEBメディア「生き方百科」で、学生が大人へのインタビューを通して、自分の生き方や社会に関する知見を深める機会を増やします。

いずれの活動も、多くの方々のご協力によって成り立つものです。

「協力しやすい」「協力してよかった」と思ってもらえるような“関わりしろ”を開発し、それを様々な地域に広げることで、若者が大人や社会とつながることのできる環境をつくっていきたくと思ひます。
引き続き、応援・ご協力していただければ幸いです。

2021年度
協力御礼

ご支援ご協力
ありがとうございました！

だっぴに
関わってくれた
方の人数



大学生 367人
大人 390人

寄付いただいた
個人・団体



61名22団体

寄付総額



1,351,807円

Welcome!

だっぴへの関わり方

大学生向け



メンバーになる

キャストになる

QRコードからご登録ください。



インターンシップする

QRコードからご登録ください。



大人向け



活動に参加する

プログラムへ
参加する



QRコードからLINEにご登録ください。
中学生・高校生だっぴなどの大人募集や
各種イベント情報が届きます



寄付で応援する

賛助会員
になる

とにかくだっぴを応援！
年間5,000円で活動全般を
支援するサポーターです。



マンスリー
会員になる

月々1,000円～
生き方百科プロジェクトを
支援するサポーターです。



活動を見守る

各SNSで活動の報告や情報を発信中！
ぜひフォローをお願いします。

Instagram



イベント告知や
インスタライブ、
参加者の感想
などを配信中！

note



活動報告や
メンバーブログ、
イベント詳細
などを配信中！